

財団法人日本民藝館

平成 21 年度事業計画

1. 民藝に関する展覧会及び講演などの関連事業

◆ 春期陳列【棟方志功-倭画と書の世界】

期間：平成 21 年 3 月 31 日(火)―6 月 14 日(日)

内容：倭画(やまとが)とは肉筆による日本画のことで、棟方自身が名付けた。倭画は、板画より奔放に、そして油絵より自由に表現できる棟方の得意とする画法であった。本展では、館蔵する倭画の優品約 50 点を中心に、活力に満ちた棟方の肉筆画の世界を紹介する。

関連催事：

- * 講演会「棟方志功の書」(仮)

講師・野中浩俊氏(書家・新潟大学名誉教授)

日時・5 月 23 日(土) 午後 6 時～7 時半

場所・日本民藝館大展示室

- * ワークショップ「志功流―絵手紙教室」(仮)

講師・小泉ちよゑ氏(棟方志功の次女、絵手紙フォーラム「遊彩」主宰)

石井頼子氏(棟方志功の孫、棟方板画美術館学芸員)

日時・①4 月 29 日(水) 午前 11 時～午後 4 時 ②5 月 31 日(日) 午前 11 時～

午後 4 時 ③6 月 7 日(日) 午前 11 時～午後 4 時

場所・日本民藝館西館

- * 友の会主催見学会

見学先・棟方板画美術館(鎌倉)、やまと一あーとみゅーじあむ(秩父)

日時・5 月 17 日(日)

◆ 夏期陳列【西洋の家具の美-18世紀の英国を中心に】

期間：平成 21 年 6 月 23 日(火)―8 月 16 日(日)

内容：館蔵する西洋家具の多くは、中世期の伝統を引き継ぐ英国の家具である。それらは、工芸の正しい在り方と、社会の中に美が生きていた事の証を示している。本展では、館蔵の箆笥や椅子などの優品を中心に、松本民藝生活館の所蔵品を加え、西洋家具の魅力を紹介する。

関連催事案：

- * 講演会及び関連催事については調整しております。

- * 友の会主催見学会

見学先・松本民藝生活館、松本民藝館

日時・7 月(予定)

◆ 秋期陳列【柳宗悦の世界―生誕120年記念特別展】

期間：平成 21 年 9 月 9 日(火)―11 月 19 日(木)

内容：民藝運動の創始者で、当館初代館長であった柳宗悦の生誕 120 年を記念する展覧会。その生涯の歩みを、眼による創作とも言える自身の蒐集による古今東西の逸品を中心に、著作物や写真などによって構成し紹介する

関連催事案：

*講演会及び関連催事については調整しております。

◆ 平成21年度【日本民藝館展—新作工芸公募展—】

期間：平成21年12月5日(土)—12月20日(日)

内容：伝統的な手仕事を中心に、日本各地の新作工芸品を展示・頒布する恒例の新作工芸公募展。

(出品作：陶磁・織物・染物・漆工・木工・金工・竹工・藁及草工・硝子工・紙・他)

◆ 冬期陳列【編み・組みの手技—籠・蓑など】

期間：平成22年1月6日(水)—3月22日(月)

内容：編組品とは、竹や藁や蔓などの自然の素材を、編み組みして作られた籠や箆や蓑など生活の用具。それらには、用途に即して生れた形の美しさや、各地の自然や風土に根ざした豊かな地方性が宿っている。本展では、館蔵する日本を中心とした各地の編組品の優品を展示紹介する。

関連催事案：

*講演会及び関連催事については調整しております。

2. 民藝に関する普及・啓蒙推進事業

1) 国内外の他美術館及び民藝館への所蔵品貸出による民藝の普及活動

①日本民藝館の所蔵品を各地の美術館に貸出を行い民藝の振興に取り組む。

大阪日本民藝館 約 200 点「柳宗悦と茶」

豊田市民藝館 約 100 点「濱田庄司展」

大山崎山荘美術館 約 20 点「民藝と仏教美術—柳宗悦のこころうた—」仮称

ヨーク大学 約 12 点 (刺子展) '09.9~

2) 「柳宗悦全集・書簡」の一環として、新たに柳宗悦の書簡に関する企画・出版

・柳宗悦とバーナードリーチの往復書簡の出版企画

3) 他美術館及び関係団体への講師・講演活動

・日本民藝協会全国大会及び日本民藝夏期学校への講師支援

4) 博物館実習生の現場教育の機会提供

博物館学芸員の資格を習得する単位として、現場の実習を設けている大学に対して、博物館実習プログラムを実践できる機会を学生に積極的に提供する。

・実習生数：約 15 人程度

・実習期間：10 日間（講義 4 日、実務実習 6 日）

5) 「日本民藝館友の会」会員への情報提供

・友の会会員を主たる対象としたセミナー、見学会など定期的な開催を企画していく。

・友の会情報「民藝館の特別展・記念講演・見学会の案内」を定期的に送付する。

6) 小学校との連携事業

・私立桐朋学園小学校および私立武蔵野東小学校、目黒区内の公立小学校に対して、美術鑑賞教育の企画・運営を行う。

7) 旧柳宗悦邸の一般者利用公開の促進

・関係団体、協力者への室内利用の公開を継続する。

・邸内に故柳兼子夫人の記念室を新規に開設する。

8) 国際文化交流事業の推進

- ・ 民藝インターナショナル（サンデーゴ）団体の民藝見学会受入れ。
- ・ ヨーク大学への所蔵品出品協力（刺子など）

3. 民藝に関する工人の育成及び協力

1) 日本民藝館展の開催(新作工芸公募展)

会期：平成 21 年 12 月 5 日～12 月 20 日（10 日間）

出展：民藝の物作りの製作者および協力製作者を対象とした新作工芸品の公募をおこない、日本民藝館展として審査・表彰・展示を通して伝統的な民藝の普及に取り組む。

2) 工芸研究講座の開催：木漆工分野に引続き他の分野でも実施。

4. 民藝に関する資料の収集、整理及び公開

1) 所蔵品の管理と目録情報の整備

- ・ 電子ファイル化による所蔵品目録の整備及び所蔵品の WEB 展示
- ・ 所蔵品管理一覧表の整備

2) 柳宗悦の蔵書の展示・閲覧化に向けた書籍の整備

- ・ 柳宗悦の蔵書の整備を順次おこない、将来図書資料として展示及び閲覧を可能にする環境整備を昨年に引続き行う。

3) 所蔵品の維持保存の促進

- ・ 所蔵品の品質維持のための定期的修復と保存管理実施

以上